

12年連続ワースト1位!!

平成30年中 愛知県

ドロボウ!! 住宅を対象とした侵入盗の実態



1 住宅を対象とした侵入盗被害件数は全国ワースト1位

愛知県の住宅を対象とした侵入盗の件数は、年々減少傾向にあります。平成19年から平成30年まで12年連続「全国ワースト1位」です。

さらに、平成30年はワースト2位との差が約70件あり、全国的に見ましても突出した発生件数となっています。

住宅を対象とした侵入盗

	空き巣	忍込み	居空き
2,736件	1,945件	670件	121件
前年比-25.6%	前年比-27.0%	前年比-21.3%	前年比-25.3%
全国ワースト1位	全国ワースト2位	全国ワースト1位	全国ワースト5位

住宅対象侵入盗：空き巣、忍込み、居空きの3つを指します

○空き巣…留守中の住居に侵入し、金品を盗む手口

○忍込み…夜間就寝中などに侵入して金品を盗む手口

○居空き…入浴中、食事中などのスキに侵入して金品を盗む手口

2 市区町村別認知件数ランキングと犯罪率

1位「一宮市」、2位「岡崎市」、3位「中川区」
あなたの住む街は？

順位	市区町村	認知件数	犯罪率												
1位	一宮市	184	1.24	18位	あま市	49	1.41	35位	知多市	31	0.92	52位	飛島村	14	9.52
2位	岡崎市	143	0.92	19位	中川区	48	0.69	36位	東区	30	0.69	53位	東浦町	14	0.73
3位	中川区	119	1.20	20位	天白区	48	0.62	37位	港区	29	0.46	54位	熱田区	13	0.40
4位	春日井市	105	0.81	21位	名東区	47	0.62	38位	岩倉市	29	1.38	55位	蒲郡市	13	0.42
5位	豊橋市	105	0.70	22位	北名古屋	45	1.28	39位	半田市	27	0.56	56位	東郷町	12	0.72
6位	豊田市	101	0.57	23位	瑞穂区	44	0.87	40位	東海市	27	0.56	57位	常滑市	12	0.50
7位	安城市	100	1.35	24位	稲沢市	42	0.81	41位	扶桑町	26	1.94	58位	田原市	12	0.54
8位	小牧市	84	1.36	25位	犬山市	41	1.40	42位	尾張旭市	25	0.75	59位	大口町	11	1.23
9位	刈谷市	84	1.29	26位	大府市	41	1.09	43位	幸田町	25	1.64	60位	高浜市	10	0.52
10位	緑区	81	0.81	27位	南区	38	0.60	44位	愛西市	23	1.06	61位	阿久比町	9	0.88
11位	千種区	68	0.78	28位	津島市	36	1.48	45位	大治町	23	1.77	62位	長久手市	7	0.26
12位	昭和区	61	1.06	29位	豊川市	36	0.50	46位	新城市	23	1.38	63位	武豊町	7	0.40
13位	北区	60	0.77	30位	日進市	34	0.94	47位	みよし市	21	0.89	64位	豊山町	4	0.61
14位	守山区	56	0.77	31位	清須市	34	1.18	48位	蟹江町	19	1.21	65位	南知多町	4	0.57
15位	西尾市	53	0.85	32位	中区	32	0.54	49位	知立市	19	0.61	66位	美浜町	1	0.11
16位	西区	50	0.69	33位	弥富市	32	1.89	50位	碧南市	17	0.60	67位	設楽町	1	0.52
17位	江南市	50	1.30	34位	豊明市	31	1.08	51位	瀬戸市	15	0.29	68位	東栄町	1	0.77

犯罪率：1,000世帯あたりの認知件数 平成31年1月1日現在の世帯数をもとに算出

3 被害の実態

(1) 被害総額及び発生手口の割合

住宅対象侵入盗

	合計	1件当たり
被害総額	約25億4,168万円	約92万9,000円
うち現金被害	約7億6,585万円	約28万0,000円

被害総額は、約25億円余りと前年を約3億円下回るとともに、現金被害については約7億円余りとなり、前年と比較して約2億3千万円の減少となりました。

1件当たりの現金被害額については約28万円となっており、多額の現金は手元には置かないようにするとともに、自動車等の鍵も玄関先等に置かないようにしましょう。

～現金以外の被害品ランキング～

順位	現金以外の被害品	認知件数
1位	バッグ・財布類	651
2位	貴金属・宝石等	481
3位	時計類	356
4位	キャッシュカード	201
5位	クレジットカード	175
6位	預金通帳・預金証書	166
7位	衣料品類	105
8位	運転免許証	105
9位	商品券	92
10位	健康保険証	72

※ 被害品目が複数ある場合は、それぞれ計上しています。

(2) 空き巣と忍込み・居空きの実態

空き巣

- 前年に比べ認知件数は減少しましたが、未だ全国ワースト2位となっており、全国的に見ても突出した発生となっています。
- 愛知県の特徴として、ガラスやドア等の建物部品を破壊等して侵入するなど、施錠だけでは防げない荒っぽい手口が多く見られます。
- 夕方から夜にかけての時間帯は、電気のついていない家が留守であるとわかるため、狙われやすくなっていると思われます。

侵入手段



「無施錠」と「ガラス破り」で74.2%を占める

侵入場所



侵入手段では、無施錠の出入口から侵入するものとガラスを破壊等して侵入する手口が全体の約74.2%を占めており、これらの被害の多くは鍵を確実にかけるとともに、補助錠を活用していれば防ぐことができたものです。

在宅時も確実に鍵を掛けるとともにCP部品や補助錠等を活用して、被害を未然に防止しましょう。



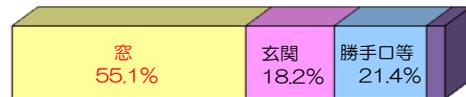
忍込み・居空き

- 前年に比べ「忍込み」の認知件数は減少したものの全国ワースト1位となり、「居空き」の認知件数についても減少したものの全国ワースト5位と愛知県内で多発しています。
- 「忍込み」「居空き」共に、家人が在宅中に犯人が侵入するもので、侵入に気づいた場合に、強盗や殺人などの凶悪犯罪に発展する恐れがあるため非常に危険です。

侵入手段



侵入場所



侵入手段では、「無施錠」箇所からの侵入が約55.1%と多くなっています。

無施錠箇所からの侵入口は、窓、玄関の順ですが、勝手口の無施錠スライド窓を開けて侵入される手口も発生しています。

不在の部屋の施錠や、就寝前の施錠を習慣づけましょう。



1 防犯の4原則

犯罪を防止するための4つの原則、これは「時間・光・音・地域の目」です。この4原則に基づく対策を組み合わせることで、より大きな防犯効果が得られます。

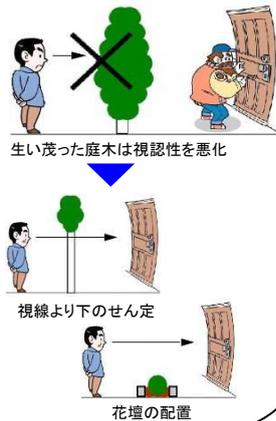
 <p>時間</p> <p>侵入までに時間のかかる建物部品を！</p> 	 <p>光</p> <p>家の周りを明るく！</p> 	 <p>音</p> <p>警報機、防犯砂利で周囲に侵入を知らせる！</p> 	 <p>地域の目</p> <p>住民同士の連携、不審者への声掛けを！</p> 
---	--	---	--

2 防犯環境設計

「防犯環境設計」とは、犯罪企図者に犯罪を「やりにくい」、「やめよう」と思わせる工夫をした建物や住環境の設計のことです。防犯環境設計には4つの基本的な原則（要素）があり、これらを組み合わせて導入することが重要です。

監視性の確保

- 庭木のせん定、花壇の配置、メッシュ柵の活用などにより、自然な監視性を確保する。
- センサーライト、門灯などを配置して夜間の見通しを確保する。

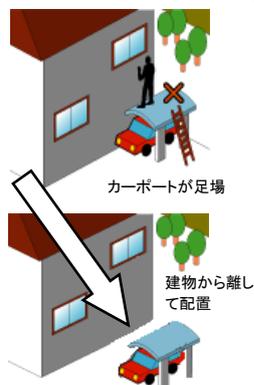


領域性の確保

- 住民同士のあいさつ運動などを展開し、不審者を寄せ付けられない環境を形成する。
- 地域のコミュニティを活性化し、地域全体の領域性を高める。



- カギ付の門扉を設置するなど、建物そのものに近づけさせない。
- 塀、カーポート、物置を建物から離して設置したり、エアコンの室外機を窓の下に設置しないなどし、高窓、2階への足場を利用させない。



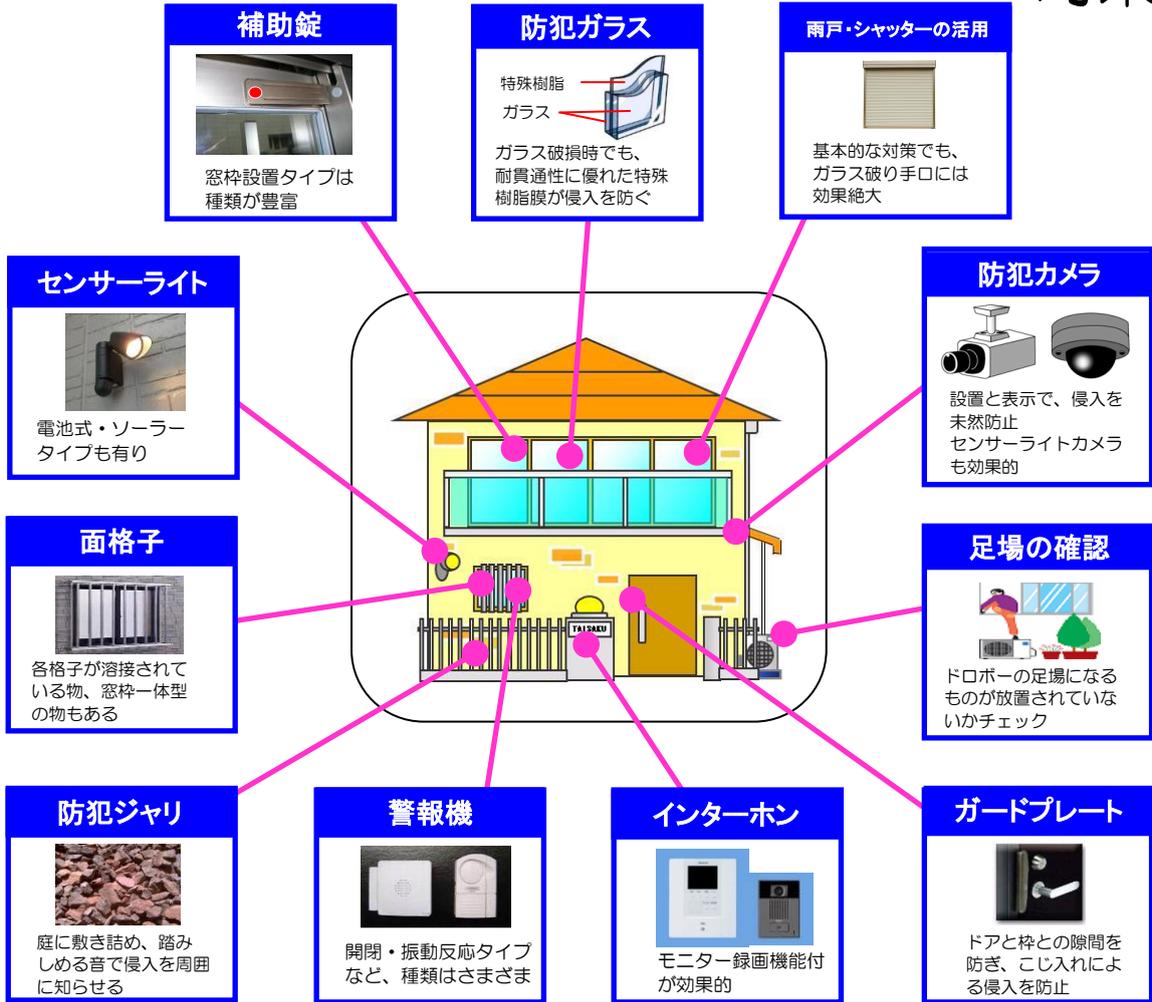
接近の制御



- 「CP建物部品」でドア、窓、面格子などを強化する。
- 補助錠、サムターンカバーなどで、窓、ドアの防犯性を補強する。

対象物の強化

3 具体的な防犯対策



ドロボウと闘う『CP建物部品』って何?



警察庁が国交省や経産省、さらに建物部品関連の民間5団体と共に設置した官民合同会議にて、ドアや窓等の各建物部品について耐性試験、検討を重ね、「侵入までに5分以上の時間を要する」等一定の防犯性能があると評価した建物部品を「防犯性の高い建物部品＝CP建物部品」として公表しました。 ※ CP (Crime Prevention) = 防犯



侵入までに5分かかるとドロボウの約7割が犯行をあきらめるというデータがあります。

CPマークは、ドア、錠、ガラス、サッシ、シャッター等17種類3,300品目以上に使用されています。



★ 企業・団体・グループの方へ
防犯情報、交通安全情報は、「すぐメール」から防犯及び交通安全に関する資料・情報などを主に配信します。登録は右のQRコードから！！



★ 個人の方へ
犯罪情報、不審者情報は、「パトネットあいち」からお住まいの地域で発生した犯罪や不審者の情報をタイムリーに配信します。登録は右のQRコードから！！

